



【教育目標】 なかよく せいっぱい遊ぶ子ども

【重点目標】 自分の思いを表しながら、友達と豊かに関わって遊ぶ子ども

【目指す資質・能力】

知識及び技能の基礎
思考力・判断力・表現力の基礎
学びに向かう力・人間性等

【育みたい力】

非認知能力
自己調整能力
人とかかわる力

幼児期にふさわしい
環境の中で遊びを通して
育みます。
「遊び」は「学び」



幼児教育の共通指針 10の姿（子どもの具体的な育ち）をヒントに「こどもまんなか社会」を目指し、各種保育施設、小学校との連携を進めます。

自分らしさを発揮し可能性を引き出す

○幼児教育の充実

- ・満3歳児と3歳児との異年齢児保育の充実
- ・異年齢児がかかわる「シャッフルタイム」
- ・短期指導計画案検討 保育カンファレンス

学びをつなぐ体制づくり

○近隣の保育施設（幼稚園・保育園・こども園）小学校、中学校との連携の推進

- ・新津第三小学校児童との連携活動
- ・子どもの学びを共有する、保育、授業研究
- ・架け橋プログラムを推進、円滑な連携

互いを尊重する子育て支援・インクルーシブ保育

○保護者連携・子育て支援

- ・地域とともに、子育てをサポート
- ・インクルーシブ保育の充実
- ・未就園児（ひよこの会）の実施

地域と共に支える、CSの活用

○地域とのかかわり

- ・学校運営協議会「コミュニティスクール（CS）」の充実と活用
- ・地域連携の強化

一人一人の可能性を引き出し、これからの社会をたくましく生きる子どもたちを育みます